

アコヤ避寒情報 R2-3号

令和2年2月5日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所
養殖・環境研究課
TEL 0599-53-0016
FAX 0599-53-2225

◇黒潮、気温、水温

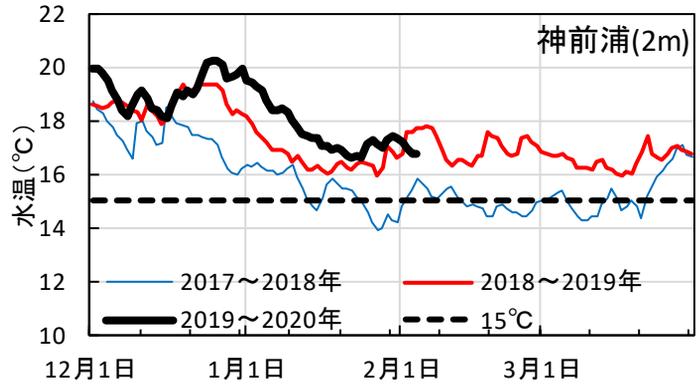
- ・黒潮流路:A型が継続しています。
- ・気温:暖冬が続いています。2月の気温は、高めと予想されています。

水温は昨年と同程度まで低下していますが、平年値と比べるとまだ高めです。また、熊野灘に黒潮系暖水が流入しているため、神前浦、五ヶ所湾、英虞湾の水温は再び昇温傾向になる可能性があります。12月1日～現時点(2月4日)の15°Cを超える積算水温は、神前浦で220.0°C、五ヶ所湾で143.3°Cであり、昨年より高く推移しています。

避寒漁場等の水温をICTブイで確認するなど、環境情報の把握に努めてください。

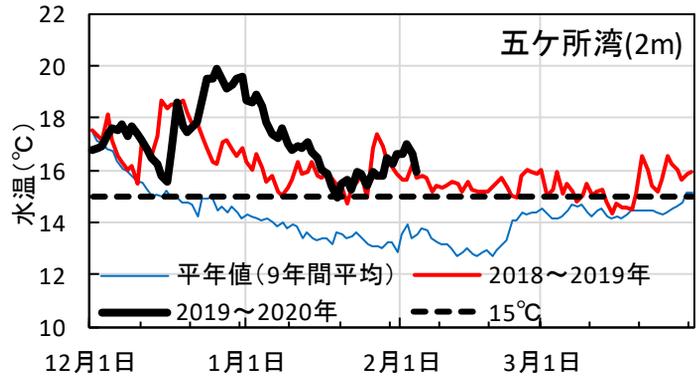
●神前浦

神前浦	15°Cを超える水温の積算(°C)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(°C)
	2019～2020	2018～2019	
12月	130.5	113.9	60
1月	212.3	164.5	80
2月	220.0(2/4まで)	222.1	90
3月		270.1	110



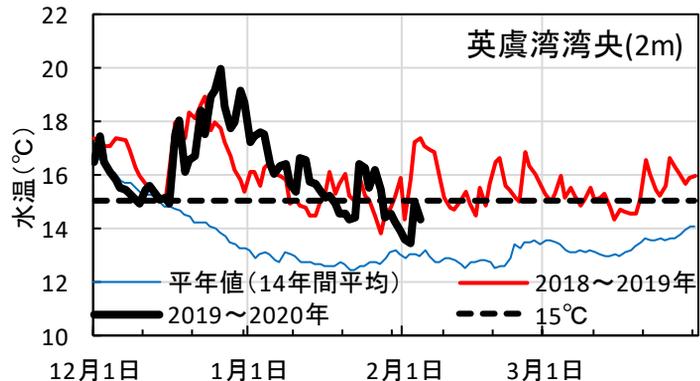
●五ヶ所湾

五ヶ所湾	15°Cを超える水温の積算(°C)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(°C)
	2019～2020	2018～2019	
12月	86.8	58.5	60
1月	136.8	85.4	80
2月	143.0(2/4まで)	94.1	90
3月		110.9	110



●英虞湾

英虞湾湾央	15°Cを超える水温の積算(°C)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(°C)
	2019～2020	2018～2019	
12月	55.3	55.1	60
1月	80.9	69.1	80
2月	80.9(2/4まで)	91.6	90
3月		104.9	110



●プランクトン(珪藻類)出現状況(2m層)

- ・英虞湾(タコノボリ):2月3日の観測では19細胞/mL
- ・アコヤガイの餌となるプランクトンは極めて少ない状態です。

現在、水温は高く推移しており、アコヤガイの生理活動が活発となっていると考えられます。また、餌となるプランクトンは少ない状態が継続しており、アコヤガイの栄養状態は悪くなるのが予想されます。飼育密度を下げるなど飼育管理に注意してください。